

設計図書等に関する質疑応答書

令和 7 年 7 月 1 日

鹿児島市長 殿

住 所

商号又は名称

代 表 者 名

担 当 者

電 話 番 号

FAX 番号

このことについて、下記のとおり質問します。

工 事 名	紫原中学校校舎新築その他本体工事
質問事項（質問事項の多い場合は、別紙に記入してください。）	
1（閲覧書 P4）	「仮設間仕切り」の代価表をご教示下さい
2（閲覧書 P6）	杭頭補強費「杭頭補強 8-D32(SD390）」及び「杭頭補強 12-D32(SD390）」の代価表をご教示下さい
3（閲覧書 P8）	「構造スリット振れ止め筋」の材料「絶縁カバー」の単価、及び根拠とされた書籍等をご教示下さい
4（閲覧書 P16）	学校間仕切 「WP1」～「WP14」の代価表をそれぞれご教示下さい
5（閲覧書 P17）	すりガラスの材料「すりガラス厚 3」の単価、及び単価根拠とされた書籍等をご教示下さい
6（閲覧書 P19）	防火主要間仕切壁「LGS100 形@450 厚 12.5 強化石膏ボード下地張り」、 「LGS100 形 GW 厚 100 共厚 12.5 強化石膏ボード下地張り」、 「WP 上部開口部補強 C-100 x 50 x 20 x 23+GB-F12.5 両面+ケイカル板厚 6 両面」の代価表をご教示下さい。
7（閲覧書 P19）	「ライング軽量鉄骨壁下地」の代価表をご教示下さい。
8（閲覧書 P30）	「下屋鉄骨柱 60.5 φ x 3.2 x L1950 鋼板 PL3.2 共」の代価表をご教示下さい
9（閲覧書 P34）	「コンクリート舗装」の代価表をご教示下さい。
10（閲覧書 P34）	「既存側溝高さ調整」「埋設雨水排水管(堅樋接続)」の代価表をご教示下さい。
回 答	令和 7 年 7 月 4 日 鹿児島市企画財政局財政部契約課
1.	見積用閲覧書摘要欄に記載のとおりです。
2.	杭伏図 (S-04) をご参照の上、積算願います。
3.	見積用閲覧書の備考欄に参考表記のない細目については、単価根拠等をお示ししておりません。
4.	建具表 4 (A-34) 及び部分詳細図 5 (A-113) をご参照の上、積算願います。
5.	見積用閲覧書の備考欄に参考表記のない細目については、単価根拠等をお示ししておりません。
6.	部分詳細図 2 (A-110) をご参照の上、積算願います。
7.	部分詳細図 3 (A-111) をご参照の上、積算願います。
8.	農具倉庫矩計図 (A-127) をご参照の上、積算願います。
9.	外構図 (A-123) をご参照の上、積算願います。
10.	「既存側溝高さ調整」は 1 m あたり普通作業員 3.0 人工を計上しております。「埋設雨水排水管(堅樋接続)」は堅樋から雨水桝までの間の雨水排水管理設 (VP Φ 125) を計上しており、外構図 (A-123) をご参照の上、積算願います。

※設計図書等の閲覧等及び質疑応答については、公告文に記載のある内容のとおりとする。

設計図書等に関する質疑応答書

令和 7 年 7 月 1 日

鹿児島市長 殿

住 所
商号又は名称
代表者名
担当者
電話番号

FAX 番号

このことについて、下記のとおり質問します。

工 事 名 | 紫原中学校校舎新築その他本体工事

質問事項 (質問事項の多い場合は、別紙に記入してください。)

(前頁より続き)

11 (閲覧書 P35) 建物入口土間コンクリート躯体(仕上げ共)「土間 W1690×D1110+小擁壁共」 「土間 W1970×D1110+小擁壁共」 「土間 W2120×D1110+小擁壁共」 「土間 W3200×D1110+小擁壁共」 の代価表をご教示下さい

12 (閲覧書 P35) 「①～④機械基礎」 「足洗い場」 の代価表をご教示下さい。

13 (閲覧書 P35) 「メッシュフェンス」 「渡り廊下基礎」 「門扉基礎、立上り」 の代価表をご教示下さい。

14 (閲覧書 P40) 「仮設渡り廊下」 、「仮設片開きドア」 の代価表をご教示下さい。

回 答 | 令和 7 年 7 月 4 日 鹿児島市企画財政局財政部契約課

11. 外構詳細図 1 (A-124) をご参照の上、積算願います。

12. 部分詳細図 6 (A-114) 及び外構図 (A-123) をご参照の上、積算願います。

13.外構図 (A-123) 、外構詳細図 2 (A-125) 及び渡り廊下 2 詳細図 1,2,3 (A-128,129,130) をご参照の上、積算願います。なお、「メッシュフェンス」は朝日 UN (エ) フェンス A 型 50 シーズ同等品を想定しています。

14. 「仮設渡り廊下」は配置図・仮設図 (A-08) をご参照の上、積算願います。「仮設片開きドア」は刊行物 (コスト春 P103) の「通用口 鋼製片開きドア」を設置期間 15 ヶ月に換算しています。

※設計図書等の閲覧等及び質疑応答については、公告文に記載のある内容のとおりとする。